

方、地域間格差を拡大させる要因にもなり、自治体間競争が激化しかねません。こうした中、既成政党への批判の高まりとともに、地域政党の形成がみられるようになりました。愛知県では、「中京都の創設」と「平成の楽市楽座」の構想を掲げた新知事が誕生しました。

グローバル化が進む中で、世界との競争に勝つための強力な経済活力空間を、名古屋市と愛知県が一つとなって築き上げることが、「中京都構想」の目的です。「平成の楽市楽座」は、減税とともに規制緩和を進め、経済産業の活性化を図りたいとしています。地域振興策では、「東三河県庁」を作り、東三河の発展が今後の愛知の力となるとしています。

しかし、私たちの知多地域も、海外への発進手段である、中部国際空港があり名古屋市にも近く、知事の出身地である西三河工業群とも密接に結びついた、「モノづくり愛知」にとって重要な地域であることを、新知事にもご理解していただき、知多地域の発展のためにご尽力いただけることを強くお願いしていきます。

このような状況下にあることを認識したうえで、阿久比町の発展と町民の幸せな生活を願い、最善を尽くして努力してまいります。どうか、議員各位のご指導ご理解をいただきとともに、住民の皆さまの温かいご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。

## みどりと共生する快適生活空間・あぐいを目指して

☆新保育所建設スタート  
☆循環バス試行運転開始

### 平成23年度 当初予算

# 総額 131億9,077万1,000円

平成23年度の町の予算が決まりました。予算総額は、131億9,077万1,000円です。前年度に比べ1億5,492万9,000円、1.2%の増となりました。このうち、一般会計は76億5,700万円で、前年度に比べ5億4,500万円、7.7%の増となりました。ここでは23年度予算のあらましを紹介します。

#### 《会計別予算》

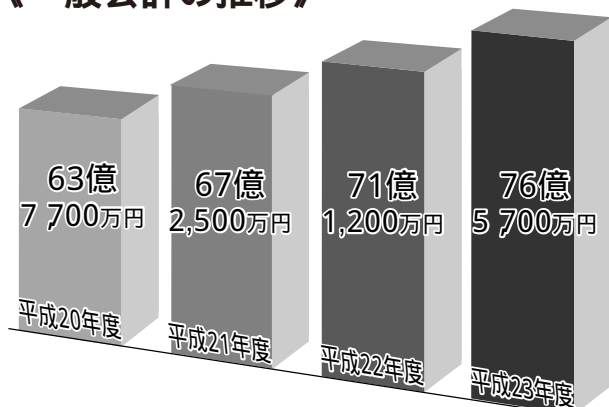
会計名	予算額	前年比
一般会計	76億5,700万円	7.7%
特別会計	47億6,172万8,000円	4.6%
水道事業会計 (支出ベース)	7億7,204万3,000円	17.1%
合計	131億9,077万1,000円	1.2%

#### 《特別会計の内訳》

会計名	予算額	前年比
国民健康保険	23億5,241万5,000円	6.6%
土地取得	29万6,000円	24.1%
下水道事業	6億8,400万円	40.1%
介護保険	14億9,215万円	5.8%
後期高齢者医療	2億3,286万7,000円	0.8%

老人保健は平成22年度で廃止

#### 《一般会計の推移》



#### 予算用語解説

- 【一般会計】  
福祉や教育、道路整備など行政の基本的な事業の会計。
- 【特別会計】  
国民健康保険、介護保険など一般会計と区別して設置する事業の会計。
- 【企業会計】  
民間企業のように使用料金などの収益で運営する会計。阿久比町では水道事業会計がこれに当たります。